

第1部門

| | | | | | | | | | | | | 整理番号 | |
|------|---------------------------|---|----------------|----------------|----------------------------|--------------------|------------|------------------|-------------------|-------------------|-----------|--|--|
| | | | | | | | | | | | | 職種名 | |
| | | | | | | | | | | | | 推薦都道府県等 | |
| 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | 北海道 | 北海道 | 齊藤健一 | 氏名 | ふりがな | (年齢) | 所属名 | |
| 兵庫県 | 製銑工 | 中間製品検査工 | 東京都 | 冷間圧延工 | 埼玉県 | 手込造型工 | 千葉県 | たづき しんじ | さいとう けんいち | (株)日本製鋼所 室蘭製作所 | (五十六歳) | 技能功績の概要 | |
| 本島千丈 | もとじま ちたけ (五十六歳) | 新日本製鐵(株) 広畠製鐵所 | 兵庫県 | 飯沼育雄 (四十七歳) | 多月信二 (五十八歳) | いいぬま いくお オリエンタル | JFEスチール(株) | きし ひろし (七十一歳) | （年齢） | (株)鹿島技研 | さいとう けんいち | 原子力圧力容器部材の大型異形鍛鋼品の製造開発にあたり、ノズルシェルや大型スチームジェネレータ部材の鍛造法を確立し、また、日本最大級の自由鍛造用プレスとして、一四〇〇屯プレスに更新するなど、業界の発展に大きく貢献した。 | |
| 兵庫県 | 製銑工 (株)神戸製鋼所 加古川製鉄所 | 世界初のプラズマCVI技術の量産化および省資源・省エネルギー型の新ガス浸炭法・ガス軟塗化法の実用化に現場責任者として貢献した。また、ISOの維持および改善に寄与するとともに後進技能者の指導・育成に貢献した。 一貫して電磁鋼板の品質管理に従事し、データ解析・現品観察から多くの品質管理項目の抽出と定量的基準化を積み重ね体系化し、品質改善や生産能力向上に貢献したほか、ハイブリッドカー用の電磁鋼板の実用化にも貢献した。 高炉から溶鉄・スラグを取り出す作業改善や延命化技術の開発により、操業安定、高炉寿命の延長、コスト削減に優れた功績を残し、特に金棒による出銑口、開口技術の開発は、高炉安定操業の継続に大きく貢献し、その技術が現在の出銑口開口方法の基礎となり、幅広く標準化されている。 | 本島千丈 (五十三歳) | 奥村康雄 (五十三歳) | おくむら やすお エンヂニアリング(株) 本社 | 新日本製鐵(株) 広畠製鐵所 | 東京都 | 千葉県 | たづき しんじ (七十一歳) | （年齢） | （株）鹿島技研 | さいとう けんいち | 原子力圧力容器部材の大型異形鍛鋼品の製造開発にあたり、ノズルシェルや大型スチームジェネレータ部材の鍛造法を確立し、また、日本最大級の自由鍛造用プレスとして、一四〇〇屯プレスに更新するなど、業界の発展に大きく貢献した。 |

| 11 | | 10 | | 9 | | 8 | | 7 | | 整理番号 | | | | | |
|--------|-----------------|----------|----------|------------|--|---|--|---|--|------|--|--|--|--|--|
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| 職種名 | 推薦都道府県等 | 氏名 | (年齢) | 所属名 | 技能功績の概要 | | | | | | | | | | |
| 手込造型工 | 伊崎嘉己 (六十三歳) | いさきよしみ | ふりがな | 日鋼マテリアル(株) | ハツリ仕上作業の効率化やバリ無しの铸物の推進をすることで铸物製品の生産性を上げ、受注拡大に貢献した。また、後進の育成については、社内のみでなく、県内外二十五社や中国・韓国の铸作作業者の指導も行っている。 | | | | | | | | | | |
| 熱間圧延工 | 山本國丸 (五十八歳) | やまもとくにまる | （株）住友金属 | 小倉 | 四十三年余の長きにわたり、圧延工として分塊工場一筋に従事し、高度な技術・技能を培い、その技術をコンピュータ化して製造工場を自動化し、業界トップの効率的生産体制の確立に貢献した。 | | | | | | | | | | |
| 鋳物工 | 井手眞一郎 (五十九歳) | いでしんいちろう | 東亜工機(株) | | また、圧延機シヨミレーターやクレーン操作シヨミレーターを考案し、後進技能者育成にも尽力している。 | | | | | | | | | | |
| 佐賀県 | 河又良夫 (六十五歳) | かわまたよしお | （株）伊藤熱処理 | | 永年に亘りディーゼル機関部品の主要部であるシリンドラ・ライナ、シリンドラ・ガバなどの铸造業務に携わり铸物の品質向上に努力している。 | | | | | | | | | | |
| 日本製鋼会 | 製鋼工 | みきりょうじ | | | 特に、氏の有する高度な铸造技術により生産されるシリンドラ・ライナはその品質を高く評価され、世界シェアの四〇%を占める程になつてている。 | | | | | | | | | | |
| 日本铸鍛鋼会 | 三木亮二 (五十二歳) | 鉄鋼部門 | (株)神戸製鋼所 | | 鉄鋼材料は、高温加熱した後の冷却方法によって、強靱性、耐摩耗性、柔軟性、歪み等が異なる性質を持つ。その性質を利用して鋼材用途に適した性質を与える技術が熱処理技術である。氏は熱処理技術全般の技能に卓越しており、特にガス浸炭焼入れ、ガス軟化処理の処理条件及び冷却油の改善等により、光輝性に優れた低歪処理を可能とし、自動車、建設機械などの重要保安部品に採用され、海外の工場でも高い評価を受けている。 | | | | | | | | | | |
| 日本铸鍛鋼会 | 三木亮二 (五十二歳) | 鉄鋼部門 | (株)神戸製鋼所 | | 電気炉における溶解・精錬および、真空保持炉における溶鋼精錬に長年従事し、日々努力・研鑽を行い、種々の改善を実施してきたことで、卓越した技術・技能を有している。その技能を生かし、精錬作業の標準化および生産性向上に優れた実績をあげた。 | | | | | | | | | | |

| 17 | | 16 | | 15 | | 14 | | 13 | | 12 | | 整理番号 | | | | | | | |
|--------|-----|-------|---------------|--------|-----|---------|---------|--------|------|----------|------|------------------|--|---------|-------|-----------|----------------|---|----------------|
| 愛知県 | | 機械工 | | 岐阜県 | | 旋盤工 | | 長野県 | | 埼玉県 | | 推奨都道府県 推薦団体名等 | 職種名 | 氏名 | (年齢) | 所属名 | 技能功績の概要 | | |
| (五十五歳) | 三輪修 | みわおさむ | (株)デンソー技研センター | (五十八歳) | 北川勉 | きたがわつとむ | 丸嘉工業(株) | (五十五歳) | 池上俊広 | いけがみとしひろ | 海野洋一 | (五十五歳) | 金属研磨工 | うみのよういち | (株)東芝 | キャノン電子(株) | (株)日立ハイテクノロジーズ | かとうのとおる | |
| (五十八歳) | | | | | | | | | | | | | 金属手仕上工 | いとうまさお | 伊藤政雄 | (五十八歳) | 茨城県 | 上遠野徹 | （株）日立ハイテクノロジーズ |
| | | | | | | | | | | | | | 美里事業所 | | | | | 理化学機器精密機械加工に従事、マシニングセンタを活用し、半導体縮小投影露光装置においてミクロン加工できる独自の加工法を考案、実用化するとともに、技能五輪選手を育成した。 | |
| | | | | | | | | | | | | | 超精密加工に卓越した技術を有し、鉄金属鏡面加工の時間短縮と高精度化に貢献。 | | | | | 長年の金型製作で培った技能により、一ミクロン以下の金型仕上げや、部品組立機のキーパーツの加工に高い技能を持つ。また、治具や刃物の考案により、生産性の向上に大きく貢献した。 | |
| | | | | | | | | | | | | | 生産技術センター | | | | | （株）日立ハイテクノロジーズ | |
| | | | | | | | | | | | | | 丸嘉工業(株) | | | | | （株）日立ハイテクノロジーズ | |
| | | | | | | | | | | | | | 旋盤加工技術に卓越し、光学ユニット組立治具・検査治具の製作により光学機器製品開発に貢献している。また、各種工具を独自に考案し、ミクロン単位の精度にまで仕上げる技能は群を抜く。さらに、国家技能検定委員を務めるなど、後進の育成や業界の発展にも貢献している。 | | | | | | （株）日立ハイテクノロジーズ |
| | | | | | | | | | | | | | フライス盤を始めとし、七つの一級技能検定を取得しており、自己の技能の研鑽に励んできた。工作機械の限度精度を超えた加工をカバーし、ミクロン単位の加工をする技能を有する。 | | | | | （株）日立ハイテクノロジーズ | |
| | | | | | | | | | | | | | 金属工作機械工として卓越した技能を有し、自動車メーターケースモールドの高精度な型製作を実現するとともに、職場ニーズを先取りしたメカトロ教育の訓練方法の改良を行うなど、職業訓練や技能推進に大きく貢献をした。 | | | | | （株）日立ハイテクノロジーズ | |

| 整理番号 | | 職種名 | ふりがな | 所属名 | 技能功績の概要 |
|----------|-----------|------|-----------------------|--|---------|
| 推薦都道府県名等 | 氏名 | (年齢) | | | |
| 三重県 | ふじわら ひではる | 五十歳 | 神鋼電機(株) 伊勢製作所 | 氏の考案・製作した治工具・金型や切削刃物により、高精度かつ高速な機械加工が可能となり、生産効率を四十パーセント以上向上させた。 また、工業高校などで後進を指導しており、業界の発展に貢献している。 | |
| 大阪府 | 藤原秀温 | 五十五歳 | 松下ホームアプライアンス社 技術本部 | N C工作機械に関する卓越した技能により、精度の高い試作を短時間に行うとともに、三次元加工技術により形状イメージを具現化し、短時間で多くの試作による性能検証を可能にした。高精度の試作技術を確立したことにより、家庭電製品製造など多くの事業貢献を行った。 | |
| 兵庫県 | ふるかわ のぼる | 五十三歳 | (株)神戸製鋼所 高砂製作所 | 熟練技能者による汎用工作機械で対応していたスクリュ压縮機のケーシング加工において、専用治工具の考案、N Cプログラムの開発、工具管理システムの考案等により、N C工作機械による加工技術を確立し、生産性向上とO・O一ミリの高精度加工を実現した。 | |
| 大分県 | はぎはら おさむ | 五十六歳 | (株)神戸製鋼所 高砂製作所 | 機械加工の基本となる普通旋盤でのねじ研削に当たっては、ねじを堅くするための焼入れにより縮むねじ切りの移動に合わせて、一、研削により発生する火花の状況を見ながら、刃物台を微動させること、二、加工物である焼き入れ鋼に最も適した砥石を選ぶこと、三、焼入れ鋼の熱度により測定交差が異なることに着眼し、砥石の最適回転数を発見したことの三つにより高精度の加工を実現させた。 | |
| 旋盤工 | 萩原修 | 五十六歳 | 徳脇工業(株) | | |
| 大分県 | たはら みつお | 五十歳 | 田原光夫 | | |

| 整理番号 | | 職種名 | ふりがな | 所属名 | 技能功績の概要 |
|---|---|---|---|--|---|
| | | 推薦都道府県 推薦団体名等 | 氏名 | (年齢) | |
| 27 | 26 | 25 | 24 | 23 | 22 |
| 愛知県 | 愛知県 | 石川県 | 神奈川県 | 東京都 | 茨城県 |
| 金属製作手仕上工 | 電気めつき工 | アーク溶接工 | 金属製品製造工 | 電気めつき工 | 自動電気溶接機 運転工 |
| 笠方公 (五十五歳) | ささかたひろむ (六十八歳) | まつだかつひこ (六十三歳) | 中忠博 | 山田英佐夫 (五十六歳) | 生田目壽男 (五十八歳) |
| アイシン精機(株) | 伊藤工業(株) | (株)小松製作所 | 三菱電機(株) システム基板工場 | (株)東電工舎 | (株)日立製作所 |
| 長年鋳造金型手仕上工として従事し、幾多の治具の考査等により、工数低減やコスト削減、精度の向上等を達成し、幾多の表彰を受ける等、高く評価されている。後進の指導育成に力を注ぐ他、ものづくりの伝承を通じて、地域社会にも貢献した。 | 自動車部品の亜鉛めつき加工に関する技能に卓越し、皮膜処理剤・光沢剤の研究開発、三価クロメート製品の品質確保と量産化を実現した他、幾多の考査・改善を行い、生産効率の増進、安全確保に寄与するとともに後進指導育成に貢献した。 | 永年にわたり、電気溶接工の作業に従事し、特に溶接構造品の製作に関する技能に卓越し、溶接の自動化率向上、部品完品溶接技術の開発、簡素化治具による溶接構造品の製作方法の開発等、多岐にわたる改善を実施し、生産効率の改善、資源の使用削減に大きく貢献した。 | フェライト粉を圧縮成型するためのプレス金型の組立技能に卓越し、高精度の組立の標準化に寄与した。 また精密な機械部品を製造するための金型組立に卓越し、金型保守のための治工具を開発して生産性の向上に寄与した。 | 難めつき製品へ均一な厚さに「電気めつき」可能な技術を確立した。外観・耐食性・耐摩耗性の優れた製品を仕上げる技術を有している。 また、FAシステムを開発、多品種少量生産の自動化を実現し、コストダウンを図るなど、業界の先駆けとなり発展に貢献した。 | 発電用タービン機器類の溶接技能に卓越し、世界で初めて、蒸気タービンダイヤフラムの溶接作業に電子ビームを用いた溶接法を取り入れ、実用化に成功した。また、超臨界核融合試験設備「JT-60」の完成に貢献した。 |

| 整理番号 | | 職種名 | 氏名 | 年齢 | ふりがな | 所属名 | 技能功績の概要 |
|-------------|---------|-------------------|-------|-----------|--|------------|---|
| | | 推薦都道府県 ・推薦団体名等 | | | | | |
| 30 | 29 | 28 | 金型組立工 | ふくだ てつお | ふくだ てつお | (株)三井ハイテック | 三十五年余の長きにわたり、金型の組立・最終調整業務に従事し、この間、技能の研鑽に努めて精励し、卓越した技能を習得。特に、ICリードフレーム打ち抜き用超精密金型の組立及び最終調整に関しては、業界を代表する技能者である。 |
| 全国鍛金工業組合連合会 | 電気めつき工 | 日本商工会議所 | 金具製造工 | おおの ゆうたろう | おおの ゆうたろう | (株)大野精密 | その技能を生かし生産性の向上に貢献するとともに、後進の指導育成に大きく貢献している。 |
| (七十六歳) | あさだ たかし | 浅田孝 | 大野勇太郎 | (七十一歳) | 丸長鍛金(株) | | 高精度歯車製作技能や難削材料の切削・研磨技能を有し、産学連携等も活用し、大口径極薄肉の歯切加工等精密な歯車や医療用手術道具の開発等を通じ、ものづくり産業の発展に貢献。当該技術を応用し、江戸時代のからくり人形を復元したことで、広くものづくりへの関心を喚起している。 |
| | | | | | 電気めつき技能、特にアルミ合金素材へのめつき技能、電鋳の技能並びに、複雑形状素材に均一な膜厚のめつき皮膜を施す技能等に卓越し、開発した処理法により電気・電子機器、医療機器等の高性能化を実現するとともに、後進技能者の育成に大きく貢献した。 | | |

| 36 | | 35 | | 34 | | 33 | | 32 | | 31 | | 整理番号 |
|---|--|--|--|---|----------------|---------|---------|----------------|---------------------|-------------------|------------|------|
| 兵庫県 | その他の機械器具 組立工 | 大阪府 | 特殊産業用機械 組立工 | 長野県 | 機械装置製作・ 調整工 | 長野県 | 圧力計組立工 | 神奈川県 | 建設機械整備工 | 東京都 | 職種名 | |
| 山本正司 (五十九歳) | やまもと しょうじ | （五十三歳） | （五十三歳） | 原光男 | はらみつお | （七十三歳） | たかはしあきお | 谷井脩三 (六十二歳) | たにい しゅうぞう、 長谷部孫一 | はせべ まごいち (六十歳) | 氏名 (年齢) | |
| （株）神戸製鋼所 高砂製作所 | 松下電器産業(株) | | | | | | | | | | | 所属名 |
| 回転機械（スクリュー圧縮機、ターボ圧縮機）の組立、試運転に従事し、特に非汎用無給油式スクリュー圧縮機の隙間調整、ローターシールエンジの叩き出し、試運転時の異音の瞬時判定については他の追随を許さない業界の第一人者で、全世界シェア四十五%獲得に貢献した。 | 設備組立工として長年培った経験を基に技能五輪全国大会出場選手を育成し、優秀な成績を収めるとともに、精密測定器や治工具を開発し、大会のレバーラップや業界の生産性向上にも寄与した。 | 水晶振動子の生産装置の自動化、地球温暖化物質の削減のための省資源、省エネルギー加工装置を考案した。設計から組立・調整まで出来る熟練多能工で、また指導員として後進の育成にも貢献した。 | 圧力計内機（ムーブメント）の開発、標準化、規格化における生産技術・開発設計に卓越した技能を持ち、特にブルドン管式圧力計内機の標準化・規格化に大きく貢献した。 | 四十年の長年に渡り、建設機械及び内燃機の整備に従事し、特に特殊な構造を有し、同時に多くの作業を行うマルチプルタイタンパーと呼ばれる鉄道保線機械の整備に卓越し、機械の稼働率の向上に努め、鉄道の安定的な運行に寄与している。 | （株）東洋内燃機工業社 | 三鷹光器(株) | ふりがな | 所属名 | 技能功績の概要 | | | |

| 整理番号 | | 職種名 | 氏名 | 年齢 | 所属名 | 技能功績の概要 |
|---------------|-----------------------|-----------|--|--|-----------|--|
| | | 推薦都道府県等 | | | | |
| 40 | 39 | 38 | 37 | 機械時計修理・調整工 | 永濱修 | 古い機械式時計の修理修復を得意とし、部品のないものは、卓上旋盤を駆使し自ら作成するほか、抜群の調整能力とあわせメーカーでも修理できない時計を修理修復した。 |
| (社)日本自動車部品工業会 | その他の一般機械器具組立工 | (社)日本時計協会 | (社)日本鉄鋼連盟 | 機械修理工 | 木下恭光 | 木下恭光(五十六歳) |
| 佐藤賢修 | さとうけんしゅう | 竹岡一男 | たけおかかずお | セイコーエプソン(株) | 住友金属工業(株) | 氏は、卓越した技能と豊富な経験に基づき、生産効率、製品品質等非常に高度なレベルを要求される保全業務において、生産設備の安定稼働に努め、多大な貢献を果たしてきた。 |
| (五十五歳) | 阿久比製作所 モノづくりDNA推進室 | (株)デンソー | 時計組立・修理に関する技術技能に卓越し、機械式腕時計の精密時間調整の技能は、業界第一人者とされており、指導的立場になつても技能向上に日々手段の努力を重ね、特に、全国時計小売店技術者の技能向上のため「信州匠の時計修理士」制度を立ち上げ、時計技能の分野において我が国時計産業の発展に多大な貢献をした。 | 多品種・大量生産が求められた専用機の製作・調整を可能とする、数多くの有益な改善を積み重ね、品質と生産性向上に大きく貢献した。デンソー内で技能五輪選手を選抜する競技会にて競技委員長となり、選手への指導を行い、現地従業員の技能向上にも貢献した。 | | |

第5部門

| 46 | | 45 | | 44 | | 43 | | 42 | | 41 | | 整理番号 | |
|------|-----------|---------|--------------|-----|------------------|------|-----|------------------|--------------|-------------------|------------------|-------------------------|--------------------|
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| 京都府 | 電気配線工事作業者 | 神奈川県 | 発電機・電動機巻線組立工 | 東京都 | 電気機器販売員 | 群馬県 | 栃木県 | 配電・制御装置修理工 | 茨城県 | 開閉制御機器組立工 | 益子利 | 職種名 推薦都道府県 推薦団体名等 | ふりがな 氏名 (年齢) |
| 勝山久男 | (七十五歳) | かつやまひさお | (六十歳) | 泉田茂 | あべひさとし (五十三歳) | 阿部久俊 | 内田登 | うちだのぼる (五十五歳) | (株)ルネサステクノロジ | (株)神戸製鋼所 真岡製造所 | （株）日本A Eパワーシステムズ | 所属名 | 技能功績の概要 |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |

| 47 | | 整理番号 | |
|---------------|----------------|-------------------------------|--|
| 兵庫県 | | 電子機構部品組立工 推薦都道府県 推薦団体名等 | 職種名 |
| 和田修 (五十四歳) | わだ おさむ (年齢) | 氏名 | ふりがな |
| | | | 所属名 |
| | | | 技能功績の概要 |
| | | | <p>高密度電子部品組立の製造に従事し、マイクロソルダリングをはじめ、各種高密度モジュール組立に精通し、半田付け作業の第一人者であり、鉛を使用しない半田の要素技術を確立した。また、通信衛星システム機器の量産化にも貢献するとともに、後継者育成に尽力した。</p> |

第6部門

| 54 | | 整理番号 | | 職種名 | 推薦都道府県 推薦団体名等 | 氏名 | ふりがな | (年齢) | 所属名 | 技能功績の概要 |
|---------------|--------------|------|---------|-----|------------------|-----|---------|--------|--------------|---|
| 業会 | 板金工 | 寺島徹 | てらしまとおる | | | | | | | |
| (社)日本自動車車体工業会 | (株)オーテックジャパン | 寺島徹 | てらしまとおる | 板金工 | 寺島徹 | 寺島徹 | てらしまとおる | (四十七歳) | (株)オーテックジャパン | 板金部品組立製作、車体改造、車体組立てに長年従事し、技能五輪で培った物作りの思想と社内の車作りに大きく影響する技能・技術を有しており、特に、ハンドメイドによる部品製作、スライドアップシート部品製作技術に優れてい寄与した。また、社内における技能道場や技能検定制度を確立させ、後継者の育成に |